独立役員届出書

1. 基本情報

会社名		綿半ホールディン		コード	3199					
提出日		2023/7/3	異動(予定)日		2023/6/23					
独立役員届出 提出理由	_	・独立役員である矢島充博氏、坂本順子氏及び萩本範文氏が2023年6月23日開 催の定時株主総会終結の時をもって任期満了となり、再任したため。 ・中島和幸氏が2023年6月23日開催の定時株主総会で選任され、新たに就任し たため。(独立役員として就任)								
✓ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)										

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号 氏名		社外取締役/	独立役員	役員の属性 (※2・3)										異動内容	本人の			
	社外監査役	加工区员	а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	ı	該当なし		同意	
1	矢島 充博	社外取締役	0							Δ						0		有
2	坂本 順子	社外取締役	0													0		有
3	萩本 範文	社外取締役	0													0		有
4	中島 和幸	社外取締役	0							Δ						0	新任	有

2 独立処員の屋供、選任理由の説明

<u>3.</u>	<u>独立役員の属性・選仕埋田の説明</u>								
番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)							
1	年間に特定関係事業者(主要な取引先)である株式会社八十二銀行の業務	銀行の部店長、執行役員を歴任し、顧客企業の事業戦略に携わった後、クレジットカード会社の経営に当たるなど、特に企業経営、事業戦略及び財務会計について、豊富な知見と実務経験を有しております。 当社では2022年6月より常勤監査等委員として、グループ経営全般の理解を深め、健全性や適正性を担保する役割を果たしてまいりました。当社監査・監督体制の強化、充実を図るため、監査等委員である社外取締として選任しております。 また、同氏の属性や当社との関係等から一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、東京証券取引所が定める独立役員に指定しております。							
2	該当事項はございません。	教育現場を経験した弁護士として、教育、人事・労務に精通し、高い知見と豊富な経験を有しております。 同氏は過去に社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与された経験はありませんが、当社の社外役員を7年務めた間に経営に対する知識・理解を深めるとともに、監査法人とのミーティングにも積極的に参加されました。当社の監査・監督体制の強化・充実を図るため同氏の選任が適切と判断し、監査等委員である社外取締役として選任しております。また、同氏の属性や当社との関係等から一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、東京証券取引所が定める独立役員に指定しております。							
3	該当事項はございません。	精密機器メーカーの経営者としての長年の経験があり、豊富な知見を有しております。 当該知見と実務経験を活かして特に企業経営、事業戦略及びICT分野について客観的、専門的な観点から当社の経営判断、重要議案の審議に監督、助言等をしていただくことにより、綿半グループの企業価値が向上すると判断し、監査等委員である社外取締役として選任しております。また、同氏の属性や当社との関係等から一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、東京証券取引所が定める独立役員に指定しております。							
4	職しております。	銀行の部店長、取締役を歴任し、銀行及び顧客企業の事業戦略に総合的に携わった後、保険代理店会社の経営に当たるなど、特に企業経営、事業戦略及び法務コンプライアンス分野について、豊富な知識と実務経験を有しております。当該知見と実務経験を活かして、客観的かつ専門的な観点から当社の経営判断・重要議案の審議に監督、助言をしていただくことにより、綿半グループの企業価値が向上すると判断し、監査等委員である社外取締として選任しております。また、同氏の属性や当社との関係等から一般株主と利益相反が生じるおそれのないものと判断し、東京証券取引所が定める独立役員に指定しております。							

補足説明

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
 ※2 役員の属性についてのチェック項目

 a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
 b. 上場会社の親会社の業務執行者
 b. 上場会社の親会社の影音役(社外監査役の場合)
 c. 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
 e. 上場会社の見ら社の業務執行者
 f. 上場会社の見ら社の業務執行者
 f. 上場会社の主要な取引先とする者又はその業務執行者
 g. 上場会社の主要な取引先とする者又はその業務執行者
 h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
 i. 上場会社の主要体主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
 j. 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
 k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
 ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「①」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「①」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
 ※4 a~ I のいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
 ※2 独立役員の選任理由を記載してください。